



創造的破壊を演出できる尖った人財の創出 技術と経営の本質を理解



三重大学人文学部法律経済学科・教授
渡邊 明 Watanabe, Akira
[URL] <http://www.rssbrain.jp/mot.html>

株式会社カムブレイン・社長
太田 実 Oota, Minoru
[URL] <http://www.cambrain.co.jp/>

国立台湾芸術大学・教授
内田 邦博 Uchida, Kunihiro



◎新しい人財

企業が競争優位を獲得・保持し続けるためには、21世紀型の産業構造を理解するとともに「技術を経営の立場からマネジメントする(MOT=Management of Technology)」能力を備えた人財が必要です。MOTは、1+1=2+αのようなシナジー効果の追求だけでなく、要素同士の結合から全く異なるパラダイムを生み出して地域企業の発展をマネジメントすることが重要だと考えています。

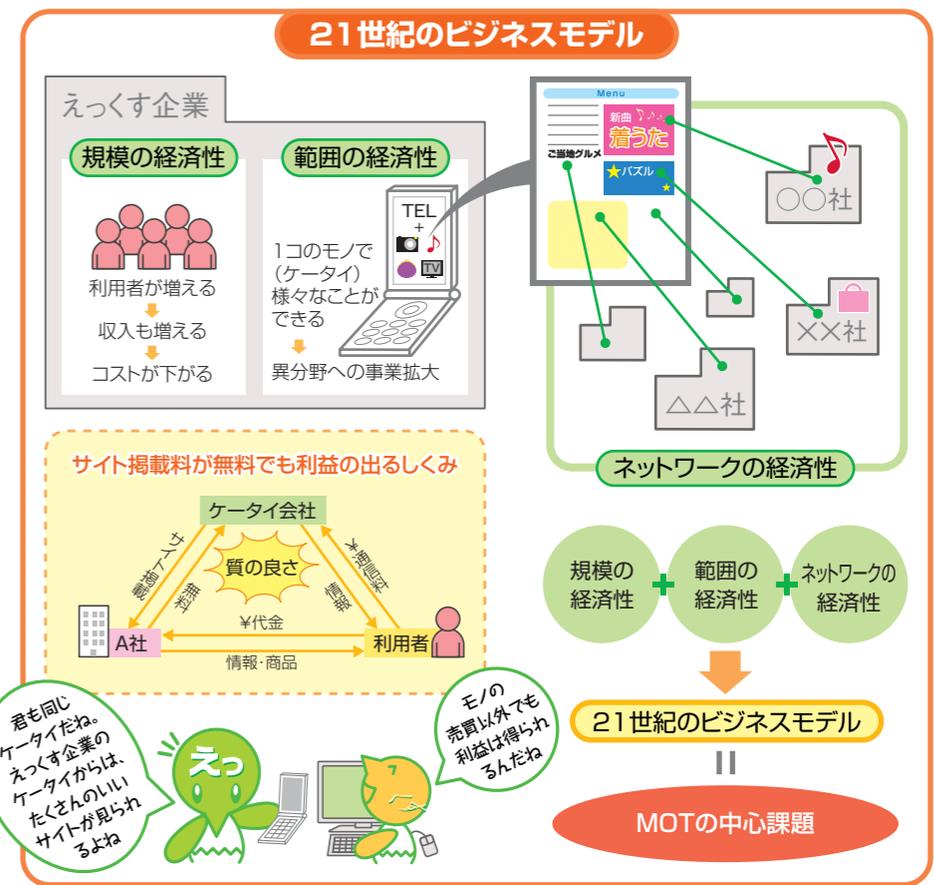
◎「創発」を引き出す

三重大学では、2005年度から教育・研究を中心に「生涯顧客」を創造していくというコンセプトのもとにデザインした「MOT」講座を始めています。企業の太田社長は、「どんな複雑なものでも、どんな部材でも削れる」と豪語。また、愛知万博トヨタ館のロボット開発に携わったレクサスデザイナーの内田氏は、「インダストリアル・デザインとエンジニアリングのコンフリクト(衝突)の調整から新たなものが生まれる」と提唱しています。

この講義は、聴く者をこれまでに考えもつかなかった新しい発想で新結合された世界へと導き、イノベーション能力を自覚めさせ、新しい管理や技術の共同研究も行います。

◎インターセクター・ディスカッション

今、授業では異なる価値観の受講生が様々な観点から「21世紀のビジネスモデル」に欠かせない3つの経済性(右図)を軸に議論を行っています。そこでは、絶えず知識の破壊と融合が繰り返され、新たな商品やビジネスモデルのアイデアが提案されています。また、今までの知的資源の活用や、受講者と講師の方々の情報共有を常に行うためにインターネット(mixiで講義に必要な情報を流したり、You TubeやPod Castingを利用して過去の動画や新しい経済情報を常に配信)も積極的に活用しています。MOT講座はこうした多くの情報の中から、固定概念を取り外し、新たな情報を組み合わせることができる人財育成を目指しています。将来の大きな変化に対応できる人財ネットワークを大学が中心になって作っていきます。



◎今後のMOT講座

講師は、渡邊明教授のほか外部よりお招きしております。

講座名	講師	内容
生産管理論特論Ⅰ 金曜日 19:00~20:30	岩坂 和幸 岐阜経済大学・准教授	多品種・多仕様・大量生産だけでなく、新しい時代に合わせた生産のしくみについて考えていきます。
生産管理論特論Ⅱ 月曜日 19:00~20:30	太田 実 株式会社カムブレイン・社長	『儲けを生み出すビジネスのしくみ』を事例研究から具体的にどのようにしているかを分析していきます。
原価計算論特論 土曜日 10:30~16:10	海住 信行 宇治山田商業高等学校・教諭 吉田 久幸 津商業高等学校・教諭	『原価計算とは何か』という初歩的なことやコスト削減の大切さを学び、実際に原価計算ができることを目的としています。

*各講座とも若干名なら受講できます。ご希望の方はgoodaki@human.mie-u.ac.jpにご連絡ください。

